



トラフィックの合法的傍受

- [トラフィックの合法的傍受に関する情報](#) (1 ページ)
- [シスコ コントローラでのトラフィックの合法的傍受の設定 \(CLI\)](#) (2 ページ)
- [シスコ アクセス ポイントでのトラフィックの合法的傍受の表示とデバッグ \(CLI\)](#) (2 ページ)

トラフィックの合法的傍受に関する情報

シスコのワイヤレスソリューションを使用すると、モニタリングを目的としたトラフィックの合法的傍受が可能です。

シスコの AP がトラフィックに関する syslog レコードを作成し、そのレコードをコントローラに送信します。IPv4 プロトコルと IPv6 プロトコルの両方からのトラフィックが記録されます。設定された間隔でコントローラはこれらの syslog レコードを syslog サーバに送信します。



(注) シスコのコントローラはトラフィック傍受関連レコードを一切保存しません。

トラフィックの合法的傍受の制限

- IPv6 プロトコルをサポートするには、コントローラで IPv6 を有効にします。
- この機能は、Flex + ブリッジ モードで動作している Cisco Wave 2 の AP でのみサポートされます。
- Cisco Wave 2 AP をサポートします。

シスココントローラでのトラフィックの合法的傍受の設定 (CLI)

手順

- 次のコマンドを入力して、合法的傍受を設定します。

```
config flexconnect lawful-intercept {enable | disable}
```

- 次のコマンドを入力して、IPv4 と IPv6 のホストの syslog を設定します。

```
config flexconnect lawful-intercept syslog host global {ipv4 addr | ipv6 addr}
```

- 次のコマンドを入力して、syslog を syslog サーバに送信する時間間隔を設定します。

```
config flexconnect lawful-intercept timer timer-value
```

- 次のコマンドを入力して、合法的傍受の概要を参照してください。

```
show flexconnect lawful-interception summary
```

シスコアクセスポイントでのトラフィックの合法的傍受の表示とデバッグ (CLI)

手順

- 次のコマンドを入力して、合法的傍受の概要を参照してください。

```
show flexconnect lawful-interception summary
```

- 次のコマンドを入力して、合法的傍受をデバッグします。

```
debug lawful-intercept flows {all | mac-addr {all | mac-addr}}
```

- 次のコマンドを入力して、合法的傍受の syslog をデバッグします。

```
debug lawful-intercept syslog
```